

# Mint

# Club



造幣局



## ミントクラブ第33号の発刊にあたって

皆様には、造幣局製品をご愛好いただきしており、本当に有難うございます。今後もご期待に沿えるよう精一杯努力してまいります。

一昨年から47都道府県ごとの図柄により、千円銀貨幣と5百円バイカラー・クラッド貨幣の2種類の記念貨幣を発行しており、本年は3年目として6県（高知県、岐阜県、福井県、愛知県、青森県、佐賀県）の記念貨幣を発行します。私どもは、製造技術、デザイン力の粋を集め、日本人の誇りとなる製品をご提供できるよう全力をあげて取り組んでまいります。

これからも造幣局は、貨幣の製造を始めとする各種事業につきまして、国民の皆様の視点で、製造に万全を期すことはもとより、効率の良い安定した事業運営に力を注いでまいります。また、これらを確実に実行するための人材の育成にも努めてまいります。

ミントクラブは、貨幣及び金属工芸品等の各種情報をお知らせする目的で、季刊でお届けしております。今後とも本誌をご愛読いただきますよう、お願い申し上げます。

平成22年6月

造幣局理事長 新原 芳明



## 地方自治法施行60周年記念貨幣



5月10日(月)、尾崎高知県知事、古田岐阜県知事、旭福井県副知事、川北財務省理財局長、佐村総務省大臣官房審議官をお招きして、記念貨幣の打初め式が行われました。



## 打初め式（高知県・岐阜県・福井県）

打初めを終えた記念貨幣は打初め者の皆さんにより、記念ボードへはめ込まれました。



高知県

尾崎高知県知事(右側)  
川北財務省理財局長(左側)



岐阜県

古田岐阜県知事(右側)  
佐村総務省大臣官房審議官(左側)



福井県

旭福井県副知事(左側)  
新原造幣局理事長(右側)

今回、打初めされた記念貨幣のうち、500円につきましては、平成22年7月21日(水)から金融機関の窓口において、額面による“引換え”が行われます。

# 地方自治法施行60周年記念千円銀貨幣 プルーフ貨幣セット抽選会

高知県



抽選者及び立会者の皆様をお招きして抽選会を行いました。

○高知県 平成22年4月19日(月) ○岐阜県 平成22年5月28日(金)

岐阜県



# 第39回伝統工芸日本金工展

第39回伝統工芸日本金工展(主催:日本工芸会)において、勲章製造部門の職員が「日本工芸会賞」を受賞したほか、多数入選しました。

伝統工芸日本金工展は、我が国に古くから伝えられている鋳金、彫金等の金属工芸の保存と発展を期し、現代生活に即する作品を創ることを目的として開催されているものです。

日本工芸会賞受賞作品



入選作品

# 文部科学大臣表彰創意工夫功労賞



勲章製造部門の職員3名が受賞しました。

この表彰は、職場で創意工夫を行い、科学技術の振興、基盤づくりに貢献している者を対象として昭和35年から行われているものです。

## 第21回東京国際コイン・コンベンション(TICC)

TICCは、各国の文化を色濃く伝える貨幣を通し、それぞれの文化に対する理解を深め、同時に多様な文化との比較により、我が国の貨幣とその背景にある歴史・文化への知識を普及させ、また、その理解が向上するための一助となることを願い開催されており、造幣局は第1回から後援・出展しています。

今年は5月1日(土)～3日(月・祝)の3日間、ロイヤルパークホテル(東京都中央区)において“龍馬の時代～幕末の貨幣～”をテーマに開催されました。



## ICDC 国際コイン・デザイン・コンペティション2009 THE INTERNATIONAL COIN DESIGN COMPETITION 2009

ICDCは、造幣局が、国内のみならず広く海外からデザインを募ることにより、貨幣デザインの芸術性の向上を目指すために、1998年(平成10年)から毎年開催しています。

2009年のICDCメダルの最優秀賞には、イスラエルのオレグ・ガブリゾン氏が選ばれ、TICCの会場において5月1日(土)表彰式を行いました。

また、今回初めて日本人が優秀賞を受賞しました。



審査会場



優秀賞を受賞した中嶋 実氏

## ICDC2009メダル 販売のお知らせ



\*写真は商品とは多少異なります。

ICDC2009で最優秀賞に選ばれた、オレグ・ガブリゾン氏(イスラエル)の作品「The man and his fish(男と彼の魚)」を用いて製品化しています。

商品名	ICDC2009メダル
材質	純銀
直径・重さ	30mm・約13.5g
その他	銀いぶし仕上げ 特製ケース入り
販売価格 (消費税・送料込)	4,000円
販売予定数	3,500個 (お申し込み状況によっては、数量を変更する場合があります。)
申込数	申込数の制限はありません。
申込期限	平成22年7月23日(金)当日消印有効
申込方法	郵便はがきもしくは同封の申込はがきでお申し込みください。 オンラインショップでもお申し込みいただけます。
申込先	【はがき表】〒530-0043 大阪市北区天満1-1-79 造幣局 ICDCメダル係 【はがき裏】①商品名及び数量 ②郵便番号 ③住所 ④氏名(フリガナ) ⑤電話番号 ⑥お客様コード(造幣局に登録のある方はご記入ください)

10ページの「通信販売に関するお知らせ」もご確認ください。

### 平成22年7月～9月の貨幣セット販売予定

販売区分	名称	販売価格	販売方法
通信販売	国際交流ブルーフセット	13,000円	受付開始時に、DMでお知らせします。
	世界無形文化遺産貨幣セット	2,000円	
通年販売	平成22年銘ジャパンセット	1,900円	造幣局構内ミシショップ、オンラインショップで販売中。 電話でも受け付けております。
	平成22年銘記念日セット	2,000円	

「ジャパンセット」及び「記念日セット」につきましては、「送料は別途ご負担」となります。

貨幣セットの詳細につきましては、次のところまで、お問い合わせ願います。

[お問い合わせ先] 造幣局お客様サービスセンター TEL 06-6351-2626(平日9時～17時)



「祇園祭」は、京都市東山区祇園にある八坂神社の祭りで、7月1日の吉符入りに始まり、鉾建て、山建て、宵山、山鉾巡行、神幸祭、還幸祭などの行事が約1ヶ月間にわたり行われます。

章牌の表面は、山鉾巡行の光景から、長刀鉾を先頭に京都四条通を山鉾が巡回する様子を、白、黒、灰、橙、青透、赤透の6色の七宝による豊かな色彩と繊細な技法で表現し、裏面は宵山の山鉾を飾る駒形提灯と「祇園祭」の文字を図案化しています。

※写真は商品とは多少異なります。

## 日本の祭りシリーズ第二弾

昨年の<天神祭>に続き、今年も日本三大祭りの一つである<祇園祭>を題材とした七宝章牌を製造・販売することいたしました。



商品名	七宝章牌 祇園祭
材質	純銀
直径・重さ	60mm・約160g
その他	七宝、金メッキ仕上げ、漆塗り木製ケース入り
販売価格 (消費税・送料込)	128,000円
販売予定数	400個 (お申し込み状況によっては、数量を変更する場合があります。)
申込数	申込数の制限はありません。
申込期限	平成22年7月23日(金)当日消印有効
申込方法	郵便はがきもしくは同封の申込はがきでお申し込みください。 オンラインショップでもお申し込みいただけます。
申込先	【はがき表】〒530-0043 大阪市北区天満1-1-79 造幣局「祇園祭」係 【はがき裏】①商品名及び数量 ②郵便番号 ③住所 ④氏名(フリガナ) ⑤電話番号 ⑥お客様コード(造幣局に登録のある方はご記入ください。)

### 〔七宝章牌「祇園祭」及びICDC2009メダルの通信販売に関するお知らせ〕

- 払込用紙を平成22年7月上旬頃から順次発送させていただきます。払込期限内にコンビニエンスストア、郵便局(ゆうちょ銀行)又は銀行でご入金ください。
- 商品の発送は、平成22年7月中旬頃からご入金順により行います。なお、2種類の商品代金を同時にご入金いただきましても、商品のお届けは別々になることがございますので、予めご了承願います。
- お客様のご都合による返品には応じることが出来ませんので、お申し込みに当ってはご注意ください。  
万一、不良品又はお申し込みと異なる商品がお手元に届いた場合は、商品到着後速やかに当局へご連絡のうえ、ご返送ください。
- 〔個人情報の取り扱いについて〕

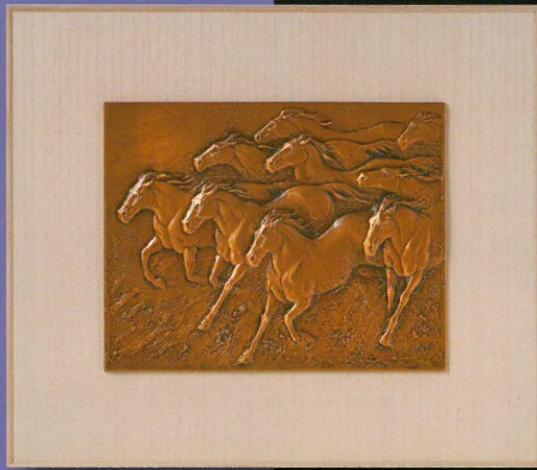
お客様の個人情報は、造幣局製品やイベントのご案内、入金・発送業務及びお問い合わせ・アンケートのために使用し、その他への使用はいたしません。

造幣局では、最新の情報をメールマガジンで配信しています。ご登録は、右記のホームページまでお願いします。



発行所 独立行政法人 造幣局  
〒530-0043 大阪市北区天満1丁目1番79号  
造幣局ホームページ <http://www.mint.go.jp/>  
編集兼発行 事業部販売事業課顧客サービス室  
電話 06(6351)6928  
平成22年6月23日発行(第33号)

このミントクラブはエコマーク商品に認定された再生紙を使用しています



*Japan Mint*